

9月号 みぶ
発行 栃木県壬生町 昭和56年9月15日

町の花 ゆうがお



小林神社例祭

北小林の小林神社例祭が9月8日に行われ、太々神樂保存会では、境内に設けられた舞台で、吉田流伊勢神楽を演じ。また地元の歌謡クラブ主催のカラオケ歌謡会が行われました。

人生に定年なし



いま八十歳の人が九十九歳で、三十四年後は百二十歳になります。これが三十四年の後、昭和90年には十人ふと二倍に増えると予測されていました。

同時に六十歳になる人、「つまりお年寄りの仲間に入るのは、いま働き盛りの三十歳」、と言われる高齢者問題というのではなく、お年寄りだけの問題ではなく、若い人たちのやがて直面しなければならないテーマであり、そして社会全体の問題となるべきだ。

同時に、わが国人口の高齢化は、諸外国に例を見ない程度、進むことをあわせて考えておかなければならぬ問題です。

9月15日は「敬老の日」また、この日から一週間は「老人福祉週間」です。

人生に定年なし——この機会に老人の生きがいとは、よき老後とおはについて考えみます。

「老いる」のではなく
「死んでしまう」のです



奪う^ハ」とす。
「う一メートルに伸びた。いま手
入れをしないと、いいカボチャが
できまい」
おじいさんは、畠仕事が唯一の
楽しみでした。近くの農家から借
りた、狹いながらも「自分の畑」
に通し、四季折々の野菜づくりに
いそしむことに娘夫婦と三人の孫を
いました。娘夫婦と一緒に、いつも
いつも新鮮な野菜を食べさせていた
これがおじいさんのなり
の生きがいだったのです。
ところが、ある日、娘さんから
「少しは体のことでも考へなくて大だ
い」と、野菜づくりを禁じられて
しまいました。

娘さんはしてみるに、おもしろいと、
やがて、仕事には直接に、そのうちに、
ものが、軽い腰痛を訴え、それに伴い、
痩ひみだつたことから、しばらくは、
おもひりしてもらおうと、色々と、
ことでした。
この日以後、おじいさんは部屋で、
引きこもりながら、そのまま、
悪いことに生来の持病まで再発
てしまつたそうです。
——これは極端な例かも知れません
せんが、この話には、わたしの、
が高齢者問題を扱う「貴重書」
な教訓が含まれています。『おじいさん
に対する思いやり』が、逆に、生來
きがいを奪う結果を招く場合も、
往々あるという、いうべきです。
総理府が行なった「高齢化問題」
に関する世論調査（昭和五十五年）
月によりますと、「老後はどのよ

仕事事をやめざかない時	30%
金をもらう時	23%
これを男性だけについてみます	21%
と「仕事をつまらぬ」と言はざる	21%
トappaを占め、一般に言われる	21%
定年後「グッ」とおもふ	21%
が、「なるほど」とうなづけます。	21%
とが、「意欲を失ふ」ことが基本	21%
を述べてゐるといつていいでしょ	21%
う。	21%
お年寄りの生きがいを考えると	17%
き、生きがいがある心のよいのは	17%
積極的に生きようとする意欲をもつ	17%
つてはならない——これが基本	17%
です。	17%
人生には定年がないのですから	14%
いるのは、次のよのなもので	14%
生活をより豊かにしたい	29%
生きがいを得たい	29%
余暇が得たい	29%
知識や技能を生かしたい	8%
がえます。	8%
「熟す」の言葉が	1%
境を越えて物語つてゐると言えな	1%
いのでしょうか。	1%

長崎始めでとす



最高齢の鈴木イエさん（97歳） 写真中央



最高齢の要原ミキさん（97歳、写真左から3番目）

高齢者番付（90歳以上、 9月1日現在）

(女性)

氏名	年齢	世帯主	自治会
栗原 ミキ	97	正二	安塚一
鈴木 イエ	97	義一	西高野
篠原 キミ	96	一男	中央
川又 チヨ	96	儀一	中泉
増山 サタ	95	弘	谷国三
晴山 スエ	95	力	上長田
大島 セツ	94	チヨ	東原
板橋 シヤ	94	安次	仲通町
山川 キン	94	庄平	東下台
水井 ナヲ	94	重正	城南
荒川 クニ	93	宏	万町
細井 フフ	93	忠一郎	西高野
戸崎 シマ	92	三サ	旭町
増山 サト	92	武夫	城内
渡辺コヨミ	92	正二	中泉
加藤 ユウ	92	膝吉	舟町
小藤 キイ	92	昭一	旭町
小菅 ヒサ	92	信雄	上町
清野 キン	91	幸一	至宝町
日向野リイ	91	善次郎	東下台
戸崎 ルメ	91	曰郎	旭町
川中子カネ	90	将藏	安塚一
石塚 ヨシ	90	本人	下木本
須永 サツ	90	充	下表町
西須 トミ	90	敏一	上通町

(男)

氏名	年齢	世帯主	自治会長
石嶋 龍藏	93	龍太郎	前宿町
和久井勘藏	91	本人	今井
渡辺 善次	91	武	下馬本
藤田 明	91	本人	丹田
森友 国治	91	徳治	松原
増田 芳蔵	91	本人	上通町
小倉太一郎	91	新治	木本
鈴木直太郎	90	本人	城戸
黒川嘉一郎	90	潔	前野

敬老の日を前に 9月2日・3日・4日の三日間にわたって、町長と地区老人クラブ代表者

が九一歳のとき、お年寄りのいと家賀在詔間からも健康に注意し、長生きしてください」と励ましの言葉と記念品を贈り、長寿を祝います。

した。本町の九十歳以上になるお年寄りは、9月1日現在で男性が九名、女性が二十五名の計三十四名です。最高齢は、男性も女性も平野の口島電報

町長が高齢者宅を訪問

10月は“体育振興の月”です

